

【基本理念】

私たち職員は、県営医療の根幹である「県民に平等な医療の恩恵を」の精神を受け継ぎ、患者さんに「誠実と医学で支える良質な医療」を提供し、地域の人々に愛される病院づくりを進めます。



病院入り口付近にある待合ホールの
鯉の飼育は継続中！



中央処置室付近に設置していた患者さんや職員等を癒してきた熱帯魚の水槽は、諸事情により令和7年6月19日に撤去しました。



歓 迎 会



今年も新しいスタッフをお迎えして、歓迎会を開催しました。＼(^o^)／♪



病棟の縮小等もあり、新採用者はありませんが、転入者は、他院での経験を生かして業務の効率化に取り組んでほしいと思っています。

4月9日、令和7年度の歓迎会を開催しました。

転入者10名のうち、9名が参加しました。早く江刺病院になれていただき、和やかに過ごしてほしいと思います。



初めに江刺病院の恒例である花束を院長から歓迎の意味を込めて転入者一人一人に渡します。



職員数121名、R 6 年度比16名減



今年も爽やかな五月晴れ✧ 総勢39名で踊ってきました。

江刺病院では地域活動として、今年も、江刺甚句まつりのラストを飾る「江刺甚句大パレード」に参加させていただきました。大パレード全体の参加者は例年2,000人前後にもおよび、2024年には「最大の扇子踊り」としてギネス記録に認定されました。

当日、病院前のロータリーで患者さんに踊りを披露したあといざ会場へ。初めこそ辿々しかったものの、お昼休みを返上して練習に励んだ甲斐もあってか、次第に一体感が増していきのびのびと踊っているようでした。こうしてパレードに参加することで、祭りを盛り上げる一端を担うことができたのではないかと感じています。

今後も地域密着型病院として、皆さまとの交流を大切にしながら、信頼される医療の提供に努めてまいります。



令和7年度第1回市民健康公開講座

江刺病院では、地域住民の方々の健康維持などを目的に健康公開講座を企画しており、今回は、嚥下障害をテーマに開催しました。

日時：令和7年6月10日（火）14：00～15：00

場所：江刺総合支所 多目的ホール

講演内容

①嚥下障害を知る ～自宅でも安全な食事を～

江刺病院 看護師（摂食嚥下障害看護認定看護師） 小野 泰幸

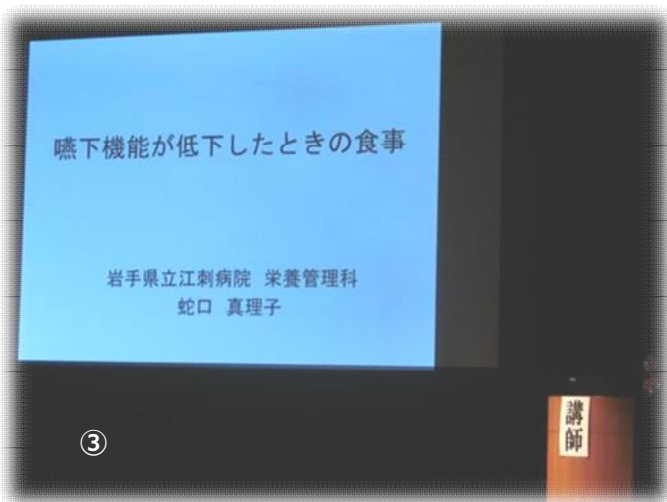
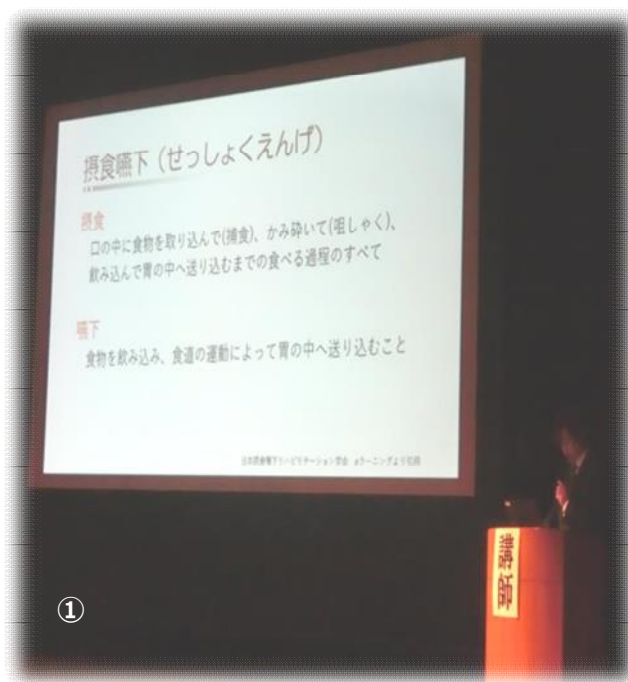
②のどと呼吸を鍛えましょう ～誤嚥性肺炎予防～

東和病院 主査理学療法士（日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士） 大橋 学

③嚥下機能が低下した時の食事

江刺病院 栄養管理科長 蛇口 真理子

公開講座終了後は、地域医療懇談会として江刺病院への疑問・質問などに答えています。



参加者は58名でした。

アンケートでは、嚥下という言葉は知っていたが大事なことであった。資料、スライド等のイラストがありとても具体的で分かりやすかった。詳しい説明がたくさんあって良かった。など、多くのご意見、ご感想がありました。

アンケート結果を踏まえて、今後も多くの方に足を運んでいただけるような市民健康公開講座を開催していきたいと思っています。

